



発行所 女性時報社
代表 03(3553)0112
編集局 〒102-8034 東京都千代田区小松町
1丁目5番9-108
〒162-0051 東京都文京区湯島2丁目
6番10号
定価 1冊 500円
毎月2回 15日、30日発行

34周年記念特集号

JOSEIJIHO.CO.
HOMEPAGE ADDRESS
<http://www.joseijiho.co.jp/>

日韓構想

オジャパ交流

明治5年にイギリスの指導で日本の鉄道が開通しました。新橋―横浜間で飛躍的に進歩し、現代では電車で走る、新幹線もできました。今、日本は海外に技術を輸出する側にもなっています。当公団の技術者を派遣した国は50カ国以上になり、当公団に技

術を学びに来た研修員も1800名以上にのぼり、技術交流が盛んに行われています。人的な技術力を軸に日本の鉄道技術は世界に高く評価されています。世界最大規模のBOT(建設、運営、譲渡)方式の台湾新幹線も国際的に注目され、高雄―台北間560 kmに及ぶプロジェクトは完成に近づいています。実現すれば、30年間の当公団鉄道技術を海外で活用することとなり、活性化の一翼を担うことになるでしょう。時代的にも悲観的な経済観測の中、日本の潜在能力は十分に持っているはずし、他国からの日本の評価も高く、さらに国際的にグローバルな国家になっていく意欲がとて大

天皇陛下順調に回復

がん手術成功

北朝鮮 歴史的視点で



北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)問題に過剰反応をせず冷静に歴史的視点で解決していくことが重要です。松尾氏

日本鉄道建設公団
総裁 松尾 道彦氏

日本鉄道技術、世界に評価

事です。日本が世界に理解してもらおうことは同時に反映されるものではありませんが、長い歴史の中で徐々に浸透し、1人ひとりの交流に責任を持つ文化が生まれると思います。日本の皇室外交は国際的にも高い評価を受け、皇室の方々、天皇陛下も積極的に諸外国にお出掛けになられています。また、天皇陛下は自らのがんを勇気を持って伝えられ、立ち向かい、手術も成功で順調にご回復され、先日無事公務に復帰されました。皇室の方々から実践されているお姿を見れば目指すべき道程はおのずと見えてきます。諸海外では本来の日本国家は知られておらず、見せかけではないオールジャパン活動を、技術と文化交流で実践し、理解してもらうことが国際化への早道です。日本外交の原則は、諸外国から国際協調の面で認められる努力がより一層必要ではないでしょうか。皇室の方々も国民と共に日本の平和国家を世界に今、発見しています。

日に来るのではないでしょう。中国は浦東空港から上海市内への約30kmのリニア路線を完成し、新技術開発に積極的に取り組んでいる。日中の航空路線も増加し、鉄道関係では昭和39年から無事故の日本の新幹線を中国は評価してくれています。新幹線の最大の利点は短時間で都市間を行き来できることですが、日本の鉄道は輸送量、速度ともに世界のトップクラスです。世界最長の陸上トンネルは東北新幹線(盛岡―八戸間)にある、26.8 km岩手―戸トンネルです。同区間には、デジタルATCやスーパーロングレールなどの新技術が採用されています。東北新幹線(八戸―新青森間)は現在工事を行っており、延長26.5 kmの八戸トンネルをはじめ、工事は順調に進捗しています。ノーベル賞を受賞された田中耕一さんのように鉄道を地道に愛する技術者が自発的に意欲と情熱を持ち続けられていますが、日本の社会資本は道路、鉄道、港湾など、幅広い資本が不足し、必要なものに整備が急がれます。日本全体のバランスある発展のためには道路、鉄道のネットワークは不可欠で公共事業を重視した政治が今こそ求められている。シベリア鉄道も韓国と北朝鮮の京義線接鉄の動きが活発化し、日本と韓国を繋ぐ日韓トンネル構想も日本の資源トンネルの技術が活かされる技術的に可能です。現在の北東アジア間の政治問題を解決し、道が繋がれば自然とグローバルになっていくでしょう。日本の文化は古代から大陸や朝鮮半島から多く入ってきていますが、現代は日本から隣国大陸に技術と文化交流を展開する時代ではないでしょうか。日中韓の現実を直視し、お互いの文化交流を盛んに促し、日本のポテンシャルを大に発揮すべき時です。

ダイエー開発商品「すこやか育ち」

毎日「食べる」ものだから「より安全、安心な商品をお届けしたい」そんな「想い」を込めて生まれた食品の新しいブランドです。



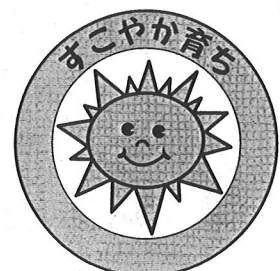
安心・安全の新ブランド「すこやか育ち」がお届けする

5つのすこやか性

- 有機栽培(冷凍ホトトギスなど)
- 飼養管理(赤鶏など)
- 省添加物(無着色明太子など)
- 有機原料使用加工食品(まろやか小粒納豆など)
- 減農薬栽培(米、野菜、惣菜など)

4つの約束

- 味を大切にします
- 納得していただける価格
- 自然・環境に配慮します
- 情報を開示します



このマークを目印にお買い求めください

商品のお求め、お問い合わせはお近くのダイエーで、(一部取扱いのない店舗もございます。ご了承ください)
お問い合わせ先: 株式会社ダイエー TEL 03-3433-9700まで(午前10時～午後5時、土日祝)
インターネットでダイエーの情報をご案内しております。ホームページアドレス <http://www.daiel.co.jp/>



北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）問題に過剰反応をせず冷静に歴史的視点で解決していくことが重要だと、松尾氏

日本鉄道建設公団

総裁 松尾 道彦氏

技術、世界に評価

されました。皇室の方々が実践されているお姿を見れば目指すべき道程はおのずと見えてきます。諸海外では本来の日本国家は知られておらず、見せかけではないオールジャパン活動を、技術と文化交流で実践し、理解してもらうことが国際化への早道です。日本外交の原則は、諸外国から国際協調の面で認められる努力がより一層必要ではないでしょうか。皇室の方々と国民が共に日本の平和国家を世界に今、発現しています。

北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）問題に過剰反応をせず冷静に歴史的視点で解決していくことが重要です。東アジアの地域は大きなシェアを持ち、その中でも日本の経済力は最も発達しています。しかし、中国が猛烈な勢いで経済発展をしている今日、協調精神を持ってアジアの発展に貢献していくことが大切です。オールジャパンとは地道な経済・人的交流なのです。将来的にはアジア諸国のビザ発行も信頼関係の下で解禁していく

日が来るのではないでしようか。

昨年、中国は浦東空港から上海市内への約30kmのリニア路線を完成し、新技術開発に積極的に取り組んでいる。日中の航空路線も増加し、鉄道関係では昭和39年から無事

故の日本の新幹線を中国は評価してくれています。新幹線の最大の利点は短時間で都市間を行き来できること

ですが、日本の鉄道は輸送量、速度ともに世界のトップクラスです。世界最長の陸上トンネルは東北新幹線（盛岡・八戸間）にある、25.8km岩手一戸トンネルです。同区間には、デジタルATCやスーパーロングレールなどの新技術が採り入れられています。東北新幹線（八戸・新青森間）は現在工事を行っておりますが、延長26.5kmの八甲田トンネルをはじめ、工事は順調に進ちよくしております。ノーベル賞を受賞された田中耕一さんの

ように鉄道を地道に愛する技術者が自発的に意欲と情熱を持ち続けておりますが、日本の社会資本は道路、鉄道、港湾など、幅広い資本が不足し、必要なものに整備が急がれます。日本全体のバランスある発展のためには道路、鉄道のネットワークは不可欠で公共事業を重視した政治が今こそ求められている。シベリア鉄道も韓国と北朝鮮の京義線接続の動きが活発化し、日本と韓国を繋ぐ日韓トンネル構想も日本の青函トンネルの技術があれば技術的に可能です。現在の北東アジア間の政治問題を解決し、道が繋がれば自然とグローバルになっていくでしょう。

日本の文化は古代から大陸や朝鮮半島から多く入ってきていますが、現代は日本から隣国大陸に技術と文化交流を展開する時代ではないでしょうか。日中韓の現実を直視し、お互いの文化交流を盛んに促し、日本のポテンシャルを大いに発揮すべき時です。